

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
疾病の成り立ち I	2年次	必修	講義	2単位（30時間）	岡田 純
授 業 概 要					
<p>人体の正常な機能の異常や、調節機能が傷害することによって起こる病気の身体機能の状態と傷害をきたす原因を学ぶ。特に主要疾患の成因、病態、診断、治療などについて説明できるようになることを目的とする。</p>					
到 達 目 標					
<p>☆病態評価や診断、治療の基本的考え方を学び、主要疾患である生活習慣病、栄養疾患、代謝疾患、消化器疾患、腎疾患の成因、病態、診断、治療等について説明できるようにする。</p>					
回	学 習 内 容				担当教員
1	診察の意義と方法				岡田 純
2	臨床検査				
3	糖尿病				
4	肥満・脂質異常症				
5	代謝性疾患				
6	内分泌系疾患				
7	消化器系疾患 1				
8	消化器系疾患 2				
9	消化器系疾患（肝胆膵）3				
10	循環器疾患 1				
11	循環器疾患 2				
12	腎臓疾患 1				
13	腎臓疾患 2				
14	呼吸器疾患				
15	血液疾患				
学 習 方 法					
<p>授業は、必ず予習復習をすること。 基本的には教科書に沿っておこなう。教科書にない内容に関してはPDFで提供する。</p>					
評 価 方 法					
<p>〔評価方法〕 科目修了試験を中心に評価、月曜試験考慮して総合的に判断し評価する。</p>					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
<p>〔教科書〕 栄養科学 イラストレーテッド 臨床医学 疾病の成り立ち 羊土社</p>					